



令和7年度 事業報告および収支決算を承認 第130回通常議員総会開催

去る、5月26日、当商工会議所の第130回通常議員総会が役員・議員39名（うち委任状行使者15名）の出席のもと開催されました。

林会頭は開会の挨拶の後、議長となり、報告事項では、議員の職務執行者の変更、中東情勢の緊迫化により深刻な影響を受けている市内事業者との契約価格の柔軟な変更に関する緊急要望、労働保険事務組合に労働保険を事務委託している事業所の令和7年度に取り扱った労働保険料の徴収・納付状況について報告されました。

引き続き、審議事項では常議員の選任について、令和7年度事業報告の承認並びに各会計の収支決算書の承認について説明が行われ、審議の結果、全議案が原案のとおり全会一致で承認されました。

議案は、次のとおりです。

【報告事項】

1. 議員の職務執行者の変更について
2. 中東情勢の緊迫化により深刻な影響を受けている市内事業者との契約価格の柔軟な変更

【審議事項】

議案第1号
常議員の選任について

議案第2号
令和7年度 事業報告の承認について

議案第3号
令和7年度 一般会計収支決算並びに令和7年度 中小企業相談所特別会計収支決算の承認について

令和7年度 芦別商工会議所各会計収支決算

(収入の部)

(単位：千円)

科 目	一般会計	中小企業相談所 特 別 会 計	合 計
会 費	8,721	－	8,721
特 別 会 費	2,080	－	2,080
負 担 金	136	－	136
事業収入（手数料）	10,260	2,034	12,294
道 補 助 金	－	21,137	21,137
市 補 助 金	5,000	－	5,000
市 委 託 費	781	－	781
繰 入 金	－	3,199	3,199
雑 収 入	134	1	135
積 立 金 取 崩 収 入	16,782	－	16,782
過 年 度 収 入	0	－	0
繰 越 金	3,500	－	3,500
収 入 計	47,394	26,371	73,765

(支出の部)

事業費	1,463	732	2,195
給与費（俸給、諸給）	27,300	21,864	49,164
福利厚生費	3,327	3,462	6,789
旅費交通費	493	82	575
事務費	3,933	231	4,164
会議費	927	－	927
渉外費	527	－	527
公課分担金	1,513	－	1,513
家屋費	617	－	617
繰入金	4,436	－	4,436
積立金	126	－	126
その他の支出	54	－	54
収支剰余金	2,678	－	2,678
支出計	47,394	26,371	73,765

令和7年度 総括的事業概要

令和7年度は、国政において大きな変動が見られた年となった。

7月20日に執行された参議院議員通常選挙において、与党である自由民主党及び公明党は議席を大きく減らし、非改選分と合わせて122議席となり、衆議院に続いて過半数を割り込む結果となった。

その後、9月7日の石破茂内閣総理大臣の辞意表明を受け、10月4日に実施された自由民主党総裁選挙において高市早苗氏が当選し、10月21日に召集された第219回国会（臨時会）において第104代内閣総理大臣に指名された。

令和7年度は、国政において大きな変動が見られた年となった。憲政史上初の女性首相が誕生した。

さらに、令和8年2月8日に執行された衆議院議員総選挙では、日本維新の会と連立を組んだ自由民主党が316議席を獲得し、同月18日召集の第221回国会（特別会）において高市早苗氏が再び第105代内閣総理大臣に指名され、「責任ある積極財政」を掲げる第2次高市内閣が発足した。

こうした中、2月28日にはイスラエル及びアメリカ合衆国によるイランへの軍事攻撃によりホルムズ海峡が事実上封鎖され、エネルギー価格の高騰や物流の停滞など、世界経済に深刻な影響を及ぼす状況が続いている。

当商工会議所においては、「中小企業振興基本条例」に基づき設置した「芦別市地域経済円卓会議」を通じ、民間の視点から地域振興及び経済活性化に関する議論を継続している。

また、10月28日には芦別市長及び芦別市議会議員に対し、地域振興・産業経済分野で「市総合庁舎建設の検討再開」及び「なまこ山総合運動公園等の指定管理者による一体的管理」について、観光・イベント分野で「北海道観光振興拠点として

の三段滝エリアの整備」及び「星の降る里百年記念館と道の駅の一体的管理」についての要望を行い、意見交換を実施した。

観光振興については、関係団体等と連携・協力しながら、8月2日開催の「キラキラ☆フエスタあしべつ2025」をはじめとする各種事業を実施した。

また、国道及び道道の整備促進など、地域振興及び経済活性化に資する事項については、芦別市、芦別市議会並びに関係機関・団体等との連携を図るとともに、北海道商工会議所連合会を通じて国及び北海道に対する要望活動を実施した。

「キラキラ☆フェスタあしべつ2026」 (開催日:8月1日㊥) 開催に向けた準備進む!

去る5月12日、キラキラ☆フェスタあしべつ実行委員会総会が当商工会議所で開催され、役員および実行委員28名が出席しました。総会では、今年度の事業計画(案)や収支予算(案)等について審議され、いずれも原案どおり承認されました。

その後、4つの担当部会(総務・イベント・花火・会場)に分かれ、各部長を中心に会議を開催しております。今年で記念すべき第10回目となるイベント開催に向けて、具体的な協議が進められました。

当日のイベント成功に向けて、実行委員会一丸となって準備を進めてまいりますので、皆さま是非当日を楽しみにお待ちください!



実行委員会総会(5月12日開催)



総務部会(5月27日開催)



イベント部会(6月1日、25日開催)



花火部会(6月10日開催)



会場部会(6月18日開催)



去る5月9日、留萌市の留萌産業会館において「道北商工会議所連合会令和8年度総会」並びに「第25回道北商工会議所正副会頭会議」が開催されました。会議には道北の13商工会議所から約80名が出席し、当所からは林会頭、嶋副会頭、稲津副会頭、関谷専務理事が出席しました。会議では、令和7年度事業報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について協議され、原案のとおり承認されました。

第25回道北商工会議所 正副会頭会議(留萌市)開催!

引き続き行われた正副会頭会議では、第74回道商工会議所大会提出要望(案)について協議され、提出要望87項目が原案のとおり承認され、次回開催地については赤平市に決定しました。その後、元北海道日本ハムファイターズ選手で学校法人田中学園理事長の田中賢介氏から「Challenge with Dream」と題した記念講話が開催され、懇親会と続き会議は終了しました。

中東情勢の緊迫化により深刻な影響を受けている 市内事業者との契約価格の柔軟な変更に関する 緊急要望書を提出



去る4月27日、当所の林会頭、稲津副会頭、関谷専務理事の3名が芦別市役所市長室を訪問し、北村市長に「中東情勢の緊迫化により深刻な影響を受けている市内事業者との契約価格の柔軟な変更に関する緊急要望書」を提出いたしました。

市が締結する各種契約に関し、実情に即した適正な契約金額となるよう見直しを求める内容で、中東情勢の緊迫化による影響が長期化した場合、事業継続が困難な事業者の発生、市内経済全体への重大な影響が懸念されることから、今回の要望となりました。

要望書では原油価格の高騰などから契約単価との乖離が生じる可能性を言及。需要動向や原材料費、人件費などの最新の実勢価格を反映した適切な価格設定を求めました。

北村市長は、国や道からの財源手当や支援が欠かせないとした上で、「他市の動向など様々な状況を見極めながら、市として何ができるか検討したい」としました。

「星の降る里あしべつフォトコンテスト2026」

「星の降る里あしべつフォトコンテスト2026」開催のお知らせです。
応募は誰でも可能で、見事入賞されると来年2027年の「星の降る里芦別カレンダー」に!
詳細は各応募規定をご覧ください。芦別の魅力が伝わる、あなたの「撮っておきの○○」を撮影した写真のご応募お待ちしております。

応募締切：2026年8月31日(月)まで!

【テーマ】

芦別の魅力が伝わる、あなたの「撮っておきの○○」
あなたの撮っておきの芦別市の風景、食、文化、イベントなど様々な魅力を募集します。

《一般部門》

- ◆最優秀賞…【1点】
5万円分の地域限定商品券「どんぐり」
・賞状・カレンダー
- ◆入選…【11点】
3千円分の地域限定商品券「どんぐり」
・賞状・カレンダー

一般部門入賞作品は壁掛けカレンダーに!



詳しくは応募規定を
ご覧ください!

《インスタ部門》

- ◆最優秀賞…【1点】
3万円分の地域限定商品券「どんぐり」
・賞状・カレンダー
- ◆芦別うまいっ賞…【1点】
5千円分の地域限定商品券「どんぐり」
・賞状・カレンダー
※芦別の「食」の魅力を伝える作品に贈られます。
- ◆入選…【10点】
2千円分の地域限定商品券「どんぐり」
・賞状・カレンダー

インスタ部門入賞作品は卓上カレンダーに!



Instagram
ashibetsu_cci

「全国商工会議所観光振興大会2026in北海道」が開催!!



去る6月2日から4日までの3日間、「全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道」が開催されました。本大会は、日本商工会議所が毎年、各県持ち回りで開催しており、全国の商工会議所関係者が一堂に会し、観光を通じた地域経済の活性化や持続可能な観光を推進する機会となっています。

去る6月2日から4日までの3日間、「全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道」が開催されました。本大会は、日本商工会議所が毎年、各県持ち回りで開催しており、全国の商工会議所関係者が一堂に会し、観光を通じた地域経済の活性化や持続可能な観光を推進する機会となっています。

星の降る里あしべつフォトコンテスト2025展示会を開催

芦別市立図書館の階段から2階の展示スペースにかけて、昨年のフォトコンテストで入賞された作品の展示会を6月6日～25日まで開催しました。

期間中は多くの方に足を運んでいただき、「とても綺麗でした」「心打たれる作品ばかりでした。ありがとうございます」「芦別の良さを再発見できました」などの感想をいただきました。

